

● TAKE FREE /ご自由にお取り下さい。

THE POWER OF PUSSY

女子オナニー

イメージアップキャンペーン!

☆☆☆ 主催 ☆☆☆

「フェミ×エロ」企画

EFPP(Ero Fem Pop Project)

EFPP2003@hotmail.com

July 3, 2003

たまには女子だけで思いっきりエロ話したいよね。

最近どんなセックスした?

聞きたいけど誰にも聞けないからだのこと。

フェミニズムって…?

女子でも抜ける AV ないかな～?

北原さんとおしゃべりしたいな。

ジェンダーについて真剣に話したいの。

■ PRASENTATION

☆女子オナニー☆

女子学生への「オナニー実態調査」、このイベントのきっかけとなった FROG (右頁「女子オナニーのカリスマ達」参照)の「オナ鍋会」、18世紀から現在までの女子オナニーの歴史、等。

☆アダルトビデオ☆

男の世界と言われているアダルトビデオ (AV) だけど、女の私だって見たい! 感じたいよ! って思っていた。そして、女性差別と言われている AV を見たい自分とフェミな自分と葛藤があった。確かに今まで見ていて嫌な表現はたくさんあった。でも何が女性差別なのか、そして私が何に欲情するのかという自分探しも含め研究・調査した。男も女も関係なくて、みんなが楽しめて抜ける AV があればいいなと思った。

☆フェミニズム・サードウェーブ☆

第三波フェミニズム。欧米で (主に米) 90年代に入ってから宣言され始めたウーマンリブ世代の子ども世代のフェミニズム。つまり、今20～30代ぐらいのフェミニストたちのこと。女性の多様性の積極的肯定や、時に教条的なフェミニズムに対して、「real」な自分の肯定から始めるのが特徴。ミニコミやウェブといった今までの「運動」とは異なる形で存在する。

■ SPECIAL GUEST 北原みのり

オナナのセックスグッズストア・ラブピースクラブ代表
http://www.lovepiececlub.com (7月からアドレスが変わりました)

STAFF ☆ PROFILE

● ユキエ

職業: マッサージ師
趣味: 献血、コスプレ、銭湯、
オナニー歴: 13年 (?)
お気に入りオナベット: 武田真治、「ユーリ」のいしだ杏成
好きなAV女優: 森下くるみ、加藤ゆりあ
最近HITだったAV「年金熟女」(腸捻転引き起こすくらい笑える。監督は天才だと思う)

● エリ

好きなミュージシャン: Oh! マッキー!
こだわり: 主食は玄米
座右の銘: 「酒は呑んでも呑まれるな」

● ガコ

オナニー歴約10年。
「マンコ」って言うようになったのは最近だけど、小学生の頃クラスのみんなで「あまんきみこ」を「おまんこまんこ」と呼んでいた。
中学生の頃、膀胱炎になり、オナニーのしすぎでなったんだと本気で悩み、親にバレないか不安で仕方なかった。
http://homepage3.nifty.com/gako/

● サミイ

レズ寄りのパイ。
だけどそんな名前はどうでもいいと言いたい永遠に反抗期23才。

● ブン

● ミケ

変わり者、ものずき。幼稚園中途退園。フェミニスト、サバイバー、オナニスト、レズ、…等々言葉を覚えると自分のことかも? と思ってしまう、流行りに弱い性格 (あくまでサブカル好き)。根が小心者なコンサバ・アウトサイダー。http://selfishprotein.net/lesart/

● マリ

ただ今、タイにて語学留学中。オナニストの22歳。
フェミ全般に興味あり。最近はエロに関心が...

● めりんぎる

一昨年、オーストラリアのsexpoにて初めてパイプ購入。シャワー以外の快楽を知る。
こだわり...歯ブラシはシステム。ポイ捨て・タン吐き反対。
某製菓工場バイトに励みつつ、整体を勉強中の、23歳になって間もないオナニスト。

<当日会場>



@ BAZAAL CAFE TEL / 075-411-2379
地下鉄烏丸線「今出川駅」下車徒歩5分



特集

知ってるようで知らない オナニーのこと。 オナナが楽しめるオナニーを求めて

■女子オナニーのカリスマ達

ベティ・ドッドソン マスターベーションの母 http://www.bettydodson.com/

ベティ・ドッドソンは、70年代リブで活躍し、自ら「マスターベーションショップ」を開き、女子オナニーの実践を提唱し続けている。

彼女の著書は世界中でベストセラーになり、ワークショップには世界中からオナナたちが集まる「知る人ぞ知る」存在。(なぜか日本では彼女の本は売れなかったため、日本での知名度は低い。)

ワークショップには、宗教的にオナニーが抑圧されているオナナたちや、夫との性生活が上手くいっていないオナナたちが集まる。

ワークショップの内容は、彼女のドキュメンタリービデオ『SELF LOVING』で見ることが出来る。まず参加者全員が全裸になり、自分の性体験を語り、自分のマンコをみんなの前で披露して褒めあう。その後、ベティが率先して、オーガズムを得るための呼吸法、姿勢、バイブレーターの使い方を指導する。

オナナたちが本来の性欲を持ち、自然にオナニーを楽しめるようにと始められたワークショップは現在でも行われている。

北原みのり LOVE PIECE CLUB 代表 http://www.lovepiececlub.com

女子向けセックスグッズストアの老舗「LOVE PIECE CLUB」代表取締役で、エッセイの執筆なども手がけるフェミニスト。著書「はちみつバイブレーション」(河出書房新社)の中でも、女子オナニー肯定論を提唱。ベティ・ドッドソンの「オナニー・ワークショップ」にも参加経験あり。日本のベティ・ドッドソン。今回のイベントのメインゲスト。

FROG (Feminism and Radical Onanie Group)

正式名称「あくまで実践。獣フェミニスト集団FROG (Feminism and Radical Onanie Group)」は1996年3月に薫薫・水島希・森あいのコア・メンバー3人によって京都で創設された、自称「よごれ・アホ・フェミニスト集団」。

従来研究者中心のフェミニズムではフォローしきれなかった(と思われる。)ダークサイド・オブ・フェミニズム、主にオナニー、性欲、肉体といった問題に焦点をあてて活動している。(「だめ連宣言!」より)このようしてできたFROGは、オナニー鍋会(鍋をつつきながらオナニーの話をする会)、女子だけで語る会(ギャルフロッグ)、エモロングというストリップコンビ鑑賞会と感想会、など、着々と企画を重ねてきた。ミーティングの他にも「けもの道」というミニコミの発行(最

新号は99年に発行)やキャラクター(オナッコ)グッズ販売なども行っている。また、97年関西性慾研究会において「女子オナニーの神話と実態」の発表、メンバーの一人の森あいさんは98年京都大学にて「(性)にどう対抗するか?」(通称「マンコ卒論」)を発表したりと、情報収集と発信の双方を充実させている。99年には、各種雑誌やテレビ出演など、マスメディアにも取り上げられた。同年の3月東京恵比寿「オオタファイナーツ」で行われた「おんなのからだのつかいかた」展では、「オナニー宇宙」として、FROGも出展した。

現在は、活動規模を大変縮小しているが、水島さん曰く「私は一生FROGを続けるつもり」だそう。

(*「ダメ連宣言!」(作品社)の宣言2・性と性愛の章に『まんこを得る旅』としてFROGメンバーによる文章とパッチ・ポストカードが写真入りで掲載されています)

■おすすめ!女子オナ映画

「GIRLS★GIRLS」(2001年/独) http://www.gaga.ne.jp/girls/index.html (「GIRLS★GIRLS」公式ホームページ)

「好奇心ではちきれまくった3人のハイスクール・ガールが主人公の『GIRLS★GIRLS』は、(イクこと)を人生の目標にした女の子たちが、あの手この手の奮闘を重ねつつ、本物の恋とめぐりあうまでを描いたスーパー・キュートな物語。」(HPレビューより)というように、主人公たちは、オーガズムを得るために色々試行錯誤していくおバカ映画。でてくる女の子、かわいいです。笑えます。

映画のフライヤーはかわいいのに、レンタルビデオのパッケージは、センスないのが残念です。「過激」とか、でかかど書いてある。

「ベーズ・モア」(2000年/仏) http://www.ummit.co.jp/love/special2/colum_main.html (『ベーズ・モア』好き好き好き~なわけ: LPCのコラムより/公式サイトではありません)

主人公のナディーヌが、リビングでAVを見ながらオナニーをしていると、ルームメイトが帰ってきて、「オナナのくせに!」とナディーヌを罵る。ナディーヌは、「自分の部屋であるのが、嫌なんだよ。ここでやらせて。」とひかないというオナニーシーンが登場する。

監督は女性で、主人公達のオナニーシーンが、その性的な部分を強調することなく、日常生活の一場面で演出されている。ここが、男性監督作品とは、違う特徴かな。この映画はフェミニストの間で、大変なブームになりました。

NEW! 「六月の蛇」(2003年/日) http://www.asnakeofjune.com/ (「六月の蛇」公式ホームページ)

邦画史上初、「女子オナニー」がテーマの映画。なぜか、お堅い映画評論家たちに大絶賛されてるらしい。監督は塚本晋也。全編、主人公りん子のオナニーシーンが、盛りだくさん。気になる。面白そう!見に行くっきゃないっ!

関西では7月5日から公開(梅田ガーデンシネマ、京都みなみ会館、シネ・リーブル神戸)

● POSITIVE MASTURVASION オナニートーク

オナニーは特別なことじゃない。変なことじゃない。

一般的に、あまり語られないから非日常に位置づけられている孤立したオナニー。でも、ご飯を食べたり、お風呂に入ったり、友達としゃべったりするように、オナニーする。私にとってはごくごく日常の延長線上にあるもの。毎日やらなきゃ死んじゃうーって訳じゃないけど、なくてはならない必要不可欠なもの。

だって気持ちいいもん。

ときには眠りを誘うため、ときにはセックスしたいって欲望を鎮めるため、ときには単純にエクスタシーを感じるため。

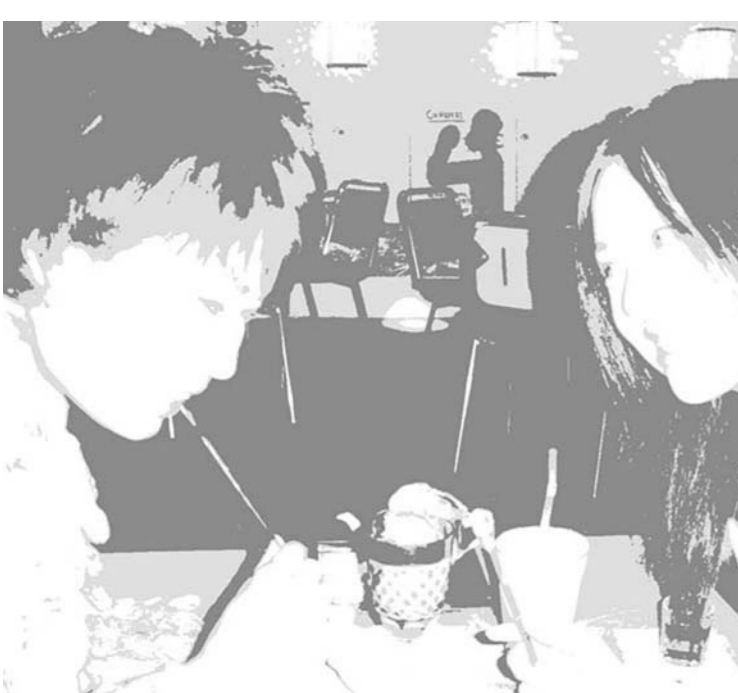
オナトーク解禁の壁、ベルリンの壁みたいに一緒に崩していきましょう！！（エリ）

+++

私は、ストイックに自己管理することが趣味で、食事日記、一日の運動量、睡眠時間、排泄、体重、基礎体温、家計簿、生理周期、妄想日記を毎日コツコツとつけています。「腹筋鍛えてマッチョになりたいなー」とか、「今月、ムダ使い多かったなー」とか、自己管理の項目として、「MY まんこ」「MY オナニー」「MY セックス」をかわいがってあげたり、反省したり、楽しむ工夫をし始めてから、「MY エロライフ」がすごく充実してきました。

そんな私も、かつては、「オナニー」の「オ」の字も言えないような、「UBUレーベル」専属人間でした。「UBU」から「ERO」へ移籍したきっかけは、LOVE PIECE CLUBのHPでモリマンが連載していた「小間（コカン）使いの日記」というWEBマガジンでした。モリ夫のエログロナンセンスなオナニーネタに、羨望と尊敬と焦燥の想いがこみ上げてきました。「モリ夫のオナニーネタは、エンターテイメントだ！」それに比べて、私のオナニーは…？

そんな自分にヤキモキして始めたのが「女子オナニーイメージアップキャンペーン！」です。昨年は、卒業論文「Onenie!Onanie!Onanie!」を執筆し、卒論のなかで、鍋を囲みながら、茶をしばきながら、AV論評やオナニーについて語りあう「オナ鍋会」「オナ茶会」を試験的に行いました。今回は、



「オナ茶会」を身内だけよりほかの人とやるともっと面白そうと思い、規模を拡張しているんな人と楽しく真剣にエロ話やオナニー話が出来たらいいなーと思い、このイベントを俄然、乗り気で企画しました。

「オナニー≒自己満足」から「オナニー×自己満足=∞」へ。このイベントに参加した皆様のオナニーライフが充実しますように。Let’sオナニー！GO！GO!GO!（ユキエ）

+++

自分のマンコが嫌いだった。今でもニオイが気になることもあるし、指を入れたりするのも、汚れるから嫌だあってなるときもある。小陰唇だってでかいし、びろーんって出てるから全然かわいくもないし、コンプレックスをもっていた。

でもでも、雑誌でいろんなマンコの形があるんだって知ってからは、マンコにも個性があるんだわって、親しみもてるようになってきた。今ではマンコなしでは生きていけない、もしかして、私はマンコでモノを考えているのかもってくらいに共存している。

よく♂がチンコを自分の「息子」って呼ぶけど、私にとって、マンコは「娘」なんかではなく、私そのものなんだと思うよ。こんなに自分の身体と向き合えるようになったのは、L P Cに出合ってからだから、まだほんの数年。でもその数年の間に私はかなり変わった。オナニーに罪悪感だって持ってたけど、今では罪悪感どころか、精神安定剤みたいになっている。昔から興味があったエロに実は悩んでいたこともあるけれど、今は自信をもって、私はエロなんだって言えるし、これからもっと自分を発見していきたい。女子であっても、自分の身体のことやエロ話に花を咲かせたいな。（ガコ）

+++

思い起こしてみたら、普通的女子みたいに、男子に「オナニーとかずんの～（へらへら）」という質問をされた事がナイことに気がついた。逆に聞いたことは多々あるのだが（ちゃんと答えてくれた）。恥ずかしがる女子に聞くんだな、これは。母親曰く、私は物心つく前から反抗期だったらしい（未だ終わらず）。20才の時、つき合っていた彼氏に「オマエみたいな女が集まっている所があるから行ってみるよ」と言われて行った先が女性解放運動家の松井やより主催の集会だった…楽しかった。そんな私も女子高生だった（ホントに女子校よ）時には通学時のチカンには恐れ思いをしたし、レイプ疑惑のセックスだって何度も受け入れてしまった。生チンコの方が気持ちイイとか信じていた頃も…アカン。おかげでセックス歴12年の間のどこかでクラミジアに感染してました。悪化しなければ自然治癒してしまう性病なので、いつ・どこで・誰から移った（移した）かはもうナゾ。感染症の血液検査すると、抗体ができてるから分かるんだ。ってなワケでちゃんとオナニーもセックスも、膣に何か突っ込むんだったらコンドームませう！（ミケ）

+++

私は小学校高学年くらいからオナニーをしていた。「オナニー」という言葉を知り、自分のやっていることがそれだと確信したのは中学生の頃。ただ触ってるのが気持ち良かったからしていた。小学生の頃、オナニーをしている所を母親に見つかり、「お尻触っているとパイキン入るからやめなさい」と叱られた。この出来事により、「オナニー=いけない事」と私の頭にインプットされた。気持ち良さがあったので、止めることはなく今に至るが、大学に入るまで誰にも言えなかった。言っではいけないことだと思っていた。今は友達にも、付き合うひとにもオープンになれる。オナニーって言葉も、マンコって言葉も恥じることなく言うようになった。自分の一部だもん。セックスを経験してもオナニーはする。セックスとオナニーは別。どちらも好きだし、どちらかを止める事もできない。もちろん、タイにいる私は、タイでのオナニーを楽しんでいる。最近タイ人のエロとは？ってテーマで探索中。（マリ）

● オナニー神話度チェック

「オナニーをすると…なる」って思ってたり、どこかで聞いたりしたこと、ありませんか？その大半は根拠のないウワサ話です。欧米を例に上げると、「19世紀の女の子はマスターベーションで感じる事を発見した人は医療上の問題だと思われていました。クリトリスを切り取ったり、マンコのびらびらを縫って治していました。男の子のマスターベーションを治すためにペニス切除という方法はどこにも書かれていません。アメリカで最後にマスターベーションを治すためにクリトリス切除をした記録は1948年が最後で5才の女の子に対してでした」（出典・P.65-66* The Vagina Monologues by Eve Ensler/The V-day Edition）…って、どう思います？

Check!

- バカになる。
- 背が伸びない。
- 色が黒ずむ。
- 不感症になる。
- 膣の縮まりが悪くなる。
- 形が悪くなる。
- 処女膜が破れる。
- 妊娠できない身体になる。
- やみつきになる。
- なんか間違ってる。
- 恋人がいるのに、ヘンだ。

☆YESが10個以上…もっと楽しいことがこれから待てるよ！
☆YESが5個以上…友だちもそう思ってるか聞いてみよう！
☆それ未満…イメージアップのキャンギャルになってみては？
☆なし…オナニストは褒め言葉として受け取れる方ですね。

● WHAT'S FEMINISM ? フェミニズムって？

フェミニズムと私

フェミニズムとの出会いは、親の「しつけ」としてだった。女でもやれる、男女差なんてないと言われて育った私。思い出すのは、親に向かってうっかり「やっぱり女やからさ～」と話し出した時、「女やから～」という言葉に反応して、即座に全否定された経験。ただ、ちょっと悪い言葉使ってみたかっただけなのに。言葉に反応しないでよ、込めている思いを聴いて！って思った。

その上フェミで友人の振る舞いを評価してたあのころの私。曰く、あの子は恋愛幻想を信じ切っている、みんな女らしさに縛られてかわいそう・・・無意識のうちにそんなふう友達をフェミでめった切ってた。そんなことしてもちっとも楽しくないのに。フェミは私を助けるものじゃなくて、「正しい」けど役に立たない思想だった。

やがて、私のフェミと言えるモノを自分の中に感じだした今、ジレンマも含めて、過程こそが私のフェミを作っていくのだと思う。（ブン）

+++

フェミは私のも（V）

心ついた頃から私は「女」なんだっていう自覚があった。「女のくせに」「女の子なんだから」っていう言葉に窮屈さと違和感を感じてた。それならいっそ規格外になってやろうと思って、将来は吉本に入るのが夢だとか言ってみたり、短髪にズボンをはいてみたけど、「男」になりたいわけじゃなかった。女らしくない女になっただけだった。

● マンコとの仲良し度チェック

初潮を迎えると「おめでとう」と言われたり、赤飯が用意されたりする傾向がある反面、その後継続する月経はケガレとして日常から隠される傾向がありました。ケガレを隠すという行為の根底には出血や生殖力に対する怖れと畏敬があるともいわれていますが、現実には「女はケガレしている」「女は不浄である」という日常的な意識として私たちの中に存在して来ました。その一方で、月経がないことも差別の対象となりました（参考『女の眼でみる民俗学』高文研）。「生理や性器のことはわたしのプライベートなことだから、誰にどうこう言われる筋合いはない。どうこう言うつもりもない」と言っても、やっぱりとかく言われているんですよ～

Check!

- 普段は口にはしてはいけない言葉だと思っている。
- 不潔なので触らないようにしている。
- 生理用品を買ったり処理するのに大変気を使う。
- 月経中は家族と一緒にのお風呂に入るのに気が引ける。
- 自分が月経中な事を人に知られたくない。
- 自分のマンコを見た事がない。
- 明るい所でセックスするなんて考えられない。
- おりものがうっとおしい、匂いが苦手。
- 自分の陰毛の生え方は美しくない。
- クリトリスの位置を知らない。
- 性器に口をつけたりつつけられたりなんて恥ずかしい。

☆YESが10個以上…あなたのマンコは影ながらあなたをいつも見守ってくれています。存在に気がついてあげて。
☆YESが5個以上…もっと自分を好きになって、大事にしてあげて。
☆それ未満…人に言われる／見られる事を気にしちゃうかな。自分は自分。
☆なし…これからもマンコとずっと仲良しで！

+++

フェミを勉強し始めたのは大学に入ってから。最初の頃は、フェミなんてダサイ、「女」にこだわってるところに私は共感できないと思っていたが、色んなフェミニストと出会ったことでイメージは変わり、自分に付加されている「オンナ」について前向きに考えるようになってきた。今までいっぱい悩んでしんどい思いもイタイ思いもしてきた。だから、これからは自分にとってフェミは「オンナである」私にとってハッピーな気持ちの支えにしてやる！（サミィ）

+++

ウンメイノヒトは異性だけじゃないよ

雑誌の占いの<恋愛運>のコーナーを読んでいて、いつもひっかかる。ためしに以下の文、ちょっと読んでみてください。

「気になる異性にアタックするチャンスが！！」「思いがけない異性から告白されるかも！？」「異性との関係はととてもスムーズ♪」

なにかヘンだなあ、オカシいなあ、と違和感感じませんか？何故“恋愛対象＝異性”って決まってるんだろう。誰が決めたんだろう。いつそれが当り前、なモノになっちゃったんだろ。好きになる相手はサマザマなのに。

《異性愛も性愛の一つ》。こういう考え方、早く広まんないかな～。（糸りんぎゐ）

このフリーペーパーは以下のアドレスからフリーダウンロードできます。 http://selfishprotein.net/lesart/sh_note/11182.html * 尚、印刷、文書のコピー・改変などはできません。印刷の希望やダウンロードに関する技術的な質問がある場合はお知らせ下さい。 e-mail to : EFPP2003@hotmail.com

designn : mike, moody_moon55@yahoo.co.jp